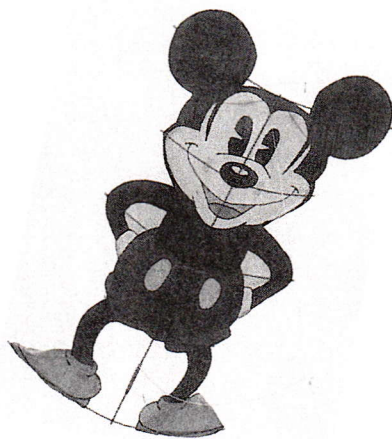


荻田町青少年育成町民会議だより



すいか

No. 7. 1992年（平成4年）3月25日



第2回風揚げカーニバル

去る一月二十六日、第二回「風と遊ぼう 風揚げカーニバル」が向山公園で行われました。

あいにく風がありませんでしたが、小中学生、親子づれなど約五百名の参加者は、手作り風や市販の風で、それぞれ工夫を凝らして風揚げを楽しんでいました。

また、会場の横では、ぜんざいの無料サービスがあり、長い列ができていました。

苅田町から15名(全入賞者の半数)が入賞!

平成三年度県子連青少年健全育成ポスターコンクール

健全育成部会では、昨年に引き続き、福岡県子ども会連合会主催の青少年健全育成についてのポスター作品コンクールに参加するため、各小中学校を通じてポスターを募集したところ、多数の応募がありました。

県の選考の結果、入賞者三十名が発表されましたが、何と苅田町から半数の十五名の方が入賞しました。

これで、平成元年度より連続して入賞者県下一となりました。

苅田っ子の表現力の豊かさや、健全育成に関する前向きな姿勢に、町民会議の関係者一同、感激しています。

入賞者は次の方々です。(敬称略)

▼県教育委員会賞

司城祐美(与原本小3年)

▼県子ども会連合会長賞

森 功二(与原本小6年)

▼金賞

渭川優美(苅田中2年)

▼銅賞

藤井亜矢(苅田中2年)

比嘉真由美(新津中2年)

進 竜馬(南原小4年)

▼佳作

向井有香(南原小3年)

今屋慶子(苅田小2年)

長尾 幸(苅田中2年)

小林和子(苅田中2年)

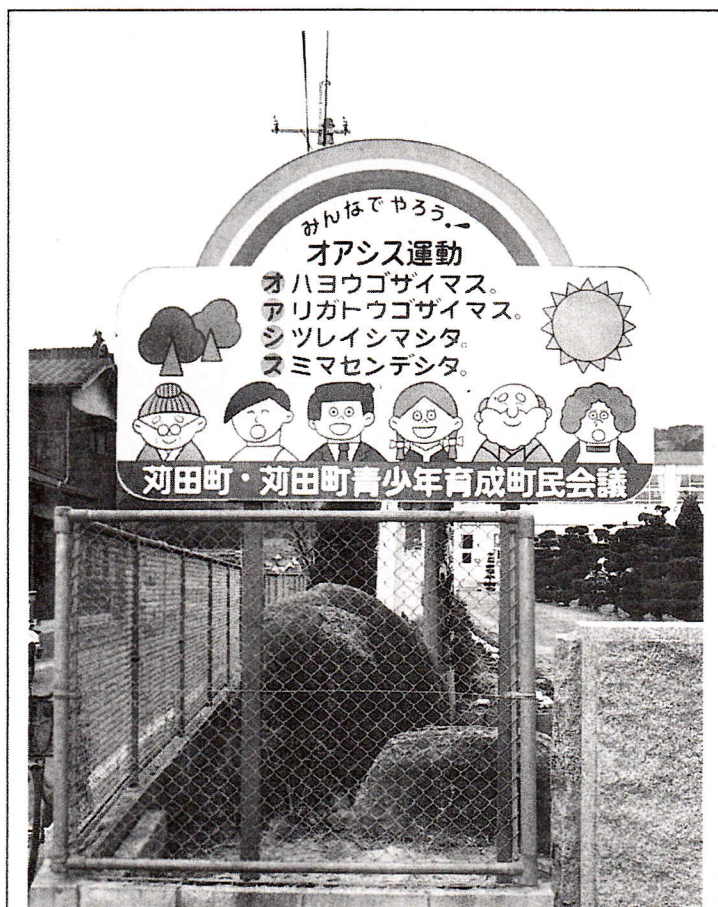
織田泰幸(新津中2年)

宮田直子(苅田中2年)

秋山美由紀(与原本小6年)

持永雄亮(与原本小5年)

吉武知恵(与原本小5年)



オアシス運動推進看板作成

総務部会では、オアシス運動推進のため今年は南原校区(富久町1丁目)と片島校区(片島小学校)に看板を設置しました。これで、町内全校区6か所に設置したことになります。

あいさつは、人と人とのふれあいのスタートです。看板の絵のように、みなさんでオアシス運動を実践しましょう。



毎月第三日曜日は
「家庭の日」です。

一親と子の心がふれ合う
1日を過ごしましょうー

薬物乱用による補導が急増

京都・行橋地区の青少年非行の概要

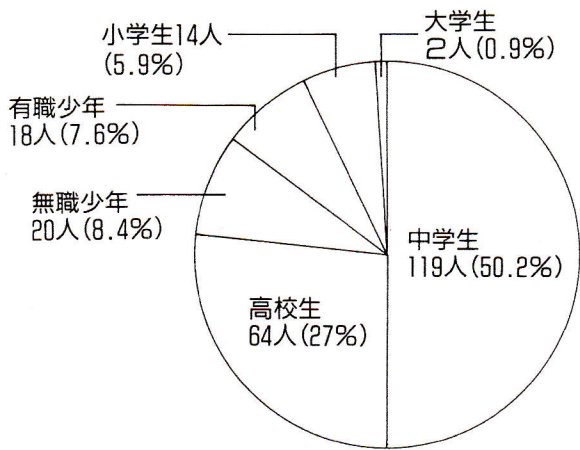
行橋警察署が発表した、平成3年の青少年の非行に関する概況は次のとおりです。
少年非行は前年に比べやや増加しています。特に目立つのは、シンナーなどの薬物乱用で補導された少年が急増していることです。

区分 年別	非 行 少 年				不良行為 少 年	合 計
	刑 法 犯	特別法犯	ぐ 犯	小 計		
昭和62年	182	17	3	202	1538	1,740
昭和63年	174	26	2	202	1442	1,644
平成元年	183	6	3	192	1517	1,709
平成2年	196	34	3	233	1120	1,353
平成3年	237	25	0	262	1323	1,585

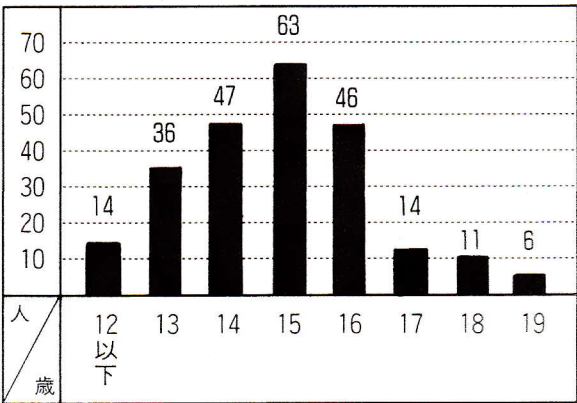
概
況

(単位：人)

不良行為少年とは犯罪少年等に該当しないが飲酒、喫煙、家出、その他自分または他人の特性を害する行為をしている少年をいう。



刑法犯学識別非行概況
(合計237人)



刑法犯年齢別非行概況

行為 年度	喫 煙	飲 酒	薬 物 乱 用	暴 走 行 為	家 出	深 夜 排 徊	怠 学	不 健 全 性	そ の 他	合 計	前 年 比
平元	702	33	69	23	1	493	98	1	97	1517	%
平2	471	40	124	34	14	341	34	0	62	1120	-27
平3	622	28	185	45	2	325	53	0	63	1323	+18

不良行為少年補導状況

非行問題、しつけ、進路問題、 学校生活、いじめなどの相談が

平成3年度青少年教育相談室からの報告

教育相談室を開設して2年目になりますが、その間、さまざまな相談を受けてきました。

今回はそのまとめとして、平成3年度分の報告をしたいと思います。

■相談件数

電話相談が20件、相談室での面接相談が29件、家庭その他に出向いて相談を受けたのが8件で、計57件でした。

■相談者の内訳

相談者の内訳は、小学生1名、保護者33名、一般町民4名、教師8名、その他4名となっています。

■相談内容

相談は延べ90件あり、内容別に分けると主なものには次のような相談がありました。

非行に関する事	19件
しつけや基本的生活習慣	14件
進路問題	13件
学校生活に関する事	12件
家庭生活に関する事	11件
登校拒否に関する事	9件
いじめなど友人関係	3件
先生との関係	2件
身体に関する事	2件

■相談室から

1年間を振り返ってみますと、家庭や学校でもっときめ細やかに子ども

もたちに接していたなら、問題が大きくならないうちに解決していると思われる事例が多くありました。

それぞれの生活習慣の違い、多忙といわれる環境の中で、何か心の動きをとらえる機会を見失っていることが多いのではないだろうか。

それと、人間関係が短絡化して、多様化に追いつけないための「ひずみ」を感じる相談が多くありました。

問題発生の子防のためにも、親子のつきあい方や、思春期の特徴や理解、性の問題を含めて、教育相談室が親の迷いや不安を少しでも軽くしていける働きができたらと思いますので、何か子どもの教育に対して悩みごと等がありましたら、どんなこのでも気軽に相談していただきたいと思います。

悩んでいないで
気軽にダイヤル
☎436-1152
青少年教育相談室

教育委員会では、青少年の健全な育成をと「青少年教育相談室」を開設しています。ご利用ください。
勉強や進路、友達、家庭や親子関係、子どもの変化、しつけなどの問題解決への手助けのために、まずは、気軽にダイヤルしてください。秘密は固く守ります。
電話相談 毎週水・木曜日 午前9時～午後4時
面接相談 毎月第2・第4金曜日 午前9時～午後4時
三原文化会館
※祝祭日は除きます。